

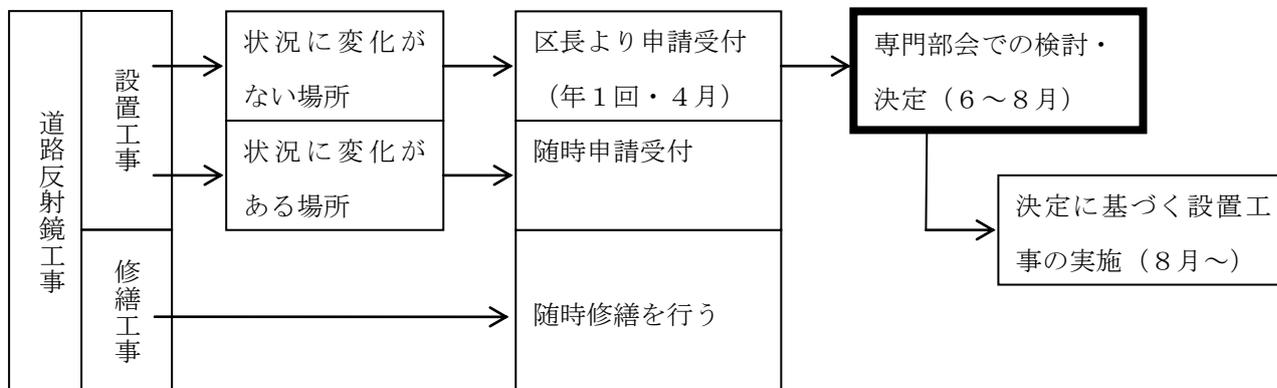
平成27年度 第1回
交通安全対策協議会
専門部会



宮代町生活安全担当

1. 道路反射鏡の設置までの流れ

検討を行うにあたり、本部会では、道路状況に変化のない場所の新設申請について、設置の優先順位の審議を行います（下図参照）。



2. 会議の実施スケジュール

道路反射鏡の設置検討に関する会議については下記のスケジュールで実施する予定です。

第1回会議（6月22日開催）
1. 申請内容の確認 2. 優先順位選定基準表（案）の確認 3. 現場確認及び採点
第2回会議（ 月 日（ ）開催）
1. 現地調査を踏まえた優先順位一覧（案）の確認 2. 考慮事項を検討しての優先順位の最終決定 3. 問題点・改善点について（意見交換）

※状況によっては、会議が3回以上になる場合もあります。

3. 道路反射鏡の設置状況

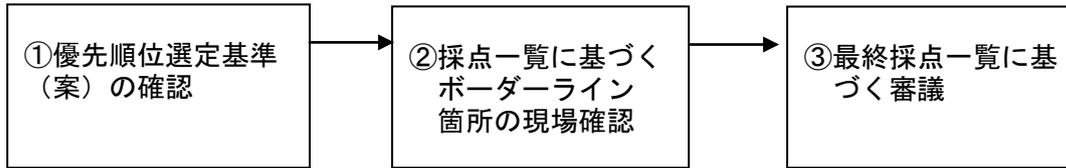
現在、町で設置し管理を行っている道路反射鏡は、町内全域で約700本以上あります。
 昨年度の設置・修繕工事等の実績及び今年度の予定は下記のとおりです。

	予算額	設置工事分	予備	修繕工事分
18年度 (実績)	155.9万円	7基 約59万円	—	12基 約39万円
19年度 (実績)	173.8万円	8基 約50万円	2基 約6万円	26基 約117万円
20年度 (実績)	96.4万円	8基 約58万円	1基 約7万円	12基 約31万円
21年度 (実績)	134.2万円	7基 約68万円	—	16基 約66万円
22年度 (実績)	250.6万円	9基 約82万円	3基 約9万円	24基 約160万円
23年度 (実績)	149.7万円	8基 約72万円	1基 約7万円	14基 約71万円
24年度 (実績)	175.1万円	10基 約75万円	1基 約7万円	20基 約93万円
25年度 (実績)	122.8万円	11基 約87万円	—	11基 約78万円
26年度 (実績)	188.5万円	5基 約67万円	—	17基 約121万円
27年度 (予算)	1,125万円	<u>5基 約55万円</u>	—	約57万円

専門部会では、この部分について、設置箇所の審議を行います。
 ※予算の範囲での設置を行いますので、決定した設置箇所の状況
 (独立柱・電柱共架、丸型・角型、面の数等)によって、設置
 基数は前後します。

4. 優先順位の決定までの流れ

道路反射鏡の優先順位の決定については、下記の流れで決定します。



5. 優先順位を決定するための要素

優先順位を図る要素として、次のポイントがあげられます。

基本項目	見通しの悪さ	■道路反射鏡の役割が交通上の視界の確保であるため。
	交通量	■車の交通量が多いほど、事故が起こる可能性も高くなるため。 優先道路及び従道路の交通量（利用度）を考慮する。
	事故の発生状況	■過去の事故の実績により、危険度を考慮するため。
加点項目	通学路	■児童・生徒の安全確保のため。
	施設の有無	■保育園や老人施設など施設周辺の安全を確保するため。
	道路幅員	■道路幅員が狭いほど、安全確認が行いにくいいため。
	隅切りの有無	■隅切りがあることにより確認しやすくなるため。
	申請状況	■道路反射鏡の面の向き 右の面が確認できるとその分前に出られ、左からの車両も確認しやすくなるため。 ■前年の申請の有無 継続して要望がある箇所を優先するため。 ■行き止まりの町道（世帯数に関わらず） 利用者が特定されるため。
	その他	■勾配 勾配によって、速度が変化することがあるため。 ■減速対策またはそれに準じた構造物の設置の有無 車両の減速が見込まれるため。

上記のポイントをもとに作成した優先順位選定基準（案）が次のページの表です。